

## 大気中放射能濃度測定結果（令和7年度）

単位：Bq/m<sup>3</sup>

区分	測定位置	令和7年度											
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
α線	右岸側 (TR-1)	ND～ 0.0941	ND～ 0.0948	ND～ 0.127									
	四阿付近 (TR-2)	ND～ 0.0655	ND～ 0.0814	ND～ 0.106									
β線	右岸側 (TR-1)	0.0191～ 0.218	0.0191～ 0.228	0.0193～ 0.257									
	四阿付近 (TR-2)	0.0206～ 0.134	0.0208～ 0.165	0.0208～ 0.217									

※ND：本連続測定装置では検出下限値は一定でなく明記できない。検出部の性能値として記載されている仕様上のα線の検出下限値は0.00025 Bq/m<sup>3</sup>。β線の検出下限値は0.0020 Bq/m<sup>3</sup>。

### 【測定値について】

- ・ α線の測定値、β線の測定値について

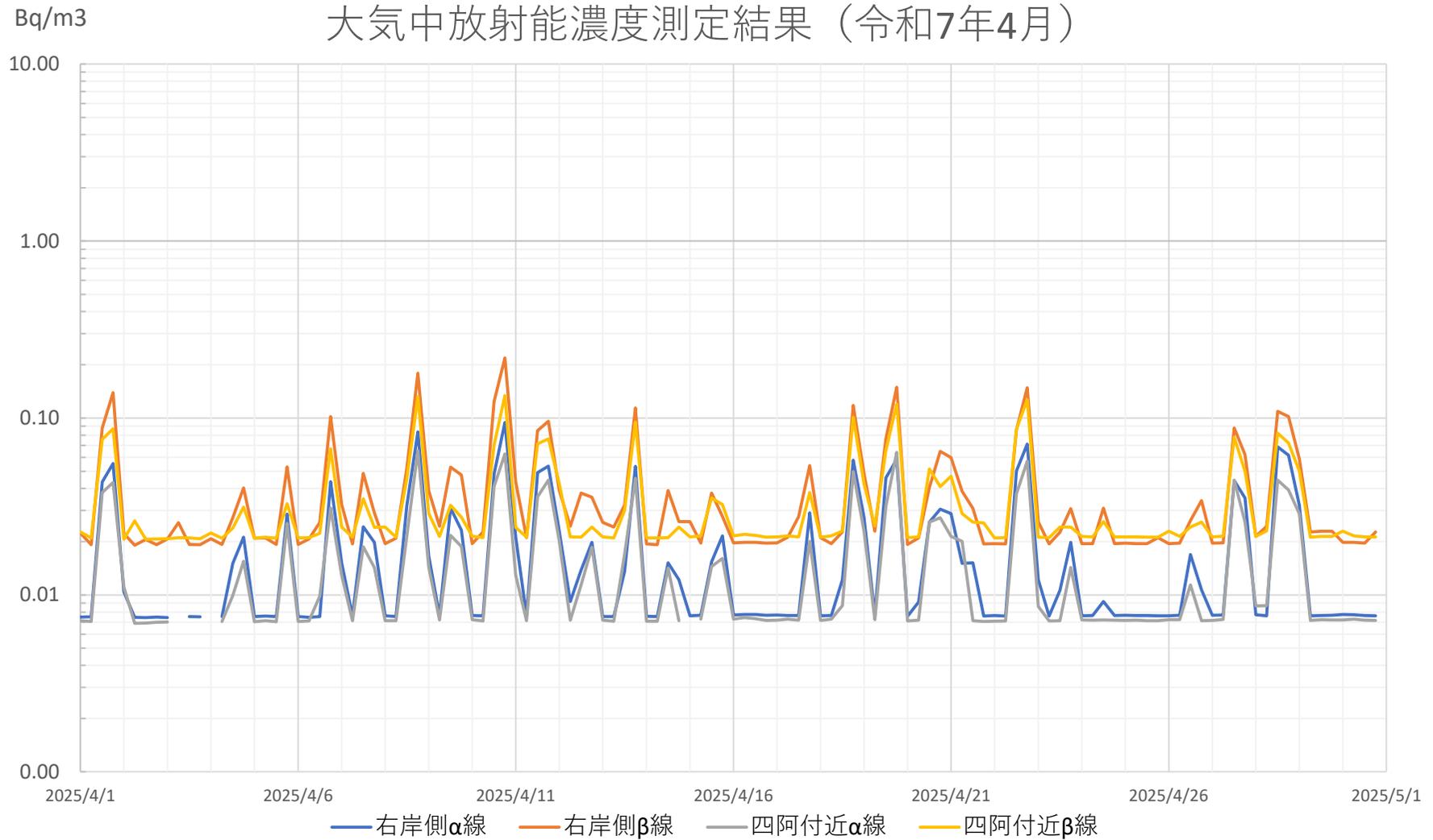
α線及びβ線の測定値は、大気中放射能濃度連続測定装置で大気中からダストをろ紙上に6時間連続吸引して集じんし、ろ紙に吸着したダストを測定することにより、それぞれα線、β線を放出する放射性核種の放射能濃度を求めたものです。吸引終了後11時間50分後から12時後の10分の平均測定値を表示しています。

- ・ 測定値は、令和7年4月1日以降の値です。

- ・ 値の変動理由について

大気中放射能濃度の値は、風で土やちりが舞い上がったり、天然のラドンなどの放射性物質の影響で変動することがあります。これらの値は震災以前からも検出されています。

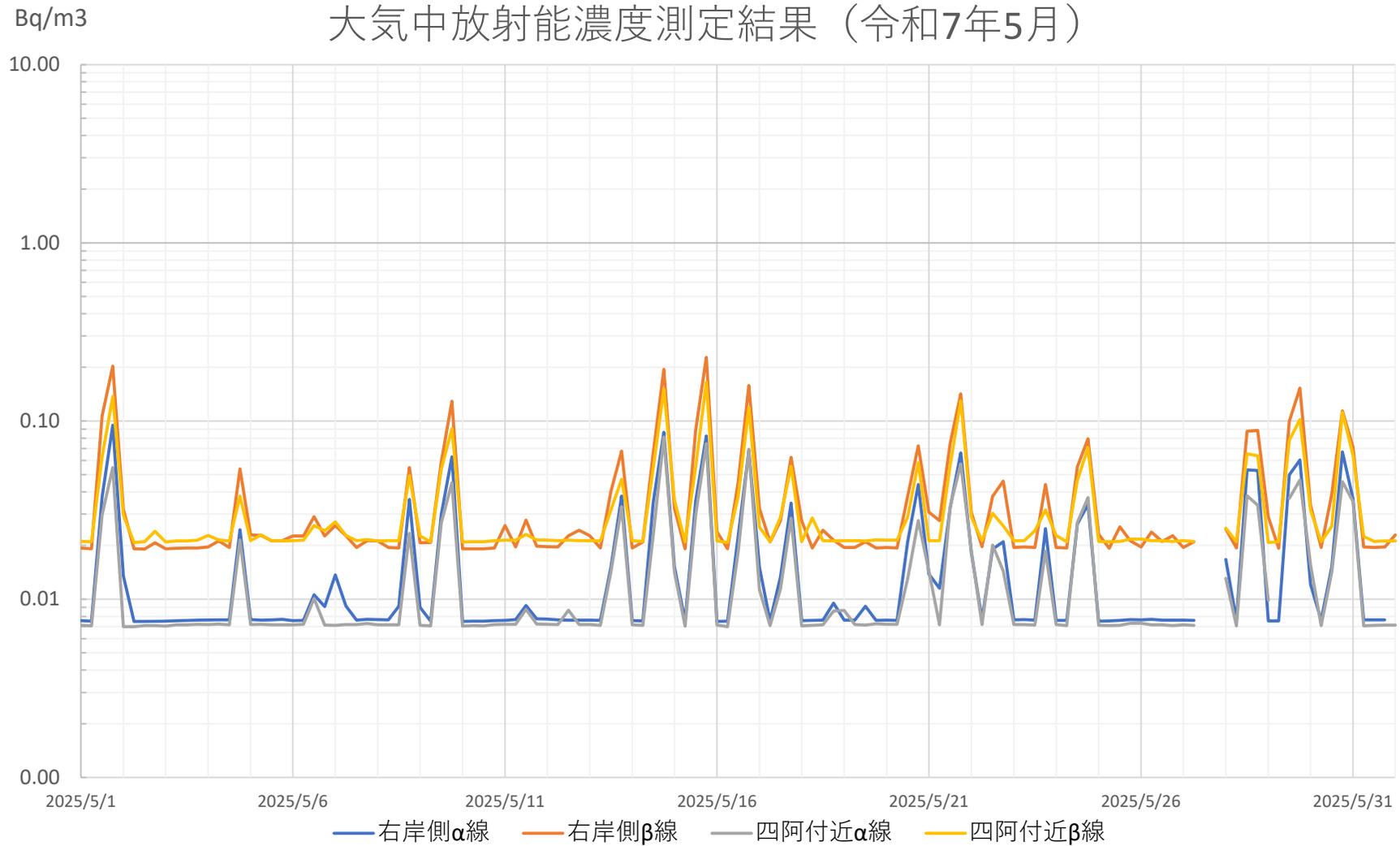
# 大氣中放射能濃度測定結果（令和7年4月）



単位：Bq/m<sup>3</sup>

4月	測定位置		右岸側 (TR-1)	四阿付近 (TR-2)
	区分			
	α線		ND~0.0941	ND~0.0655
	β線		0.0191~0.218	0.0206~0.134

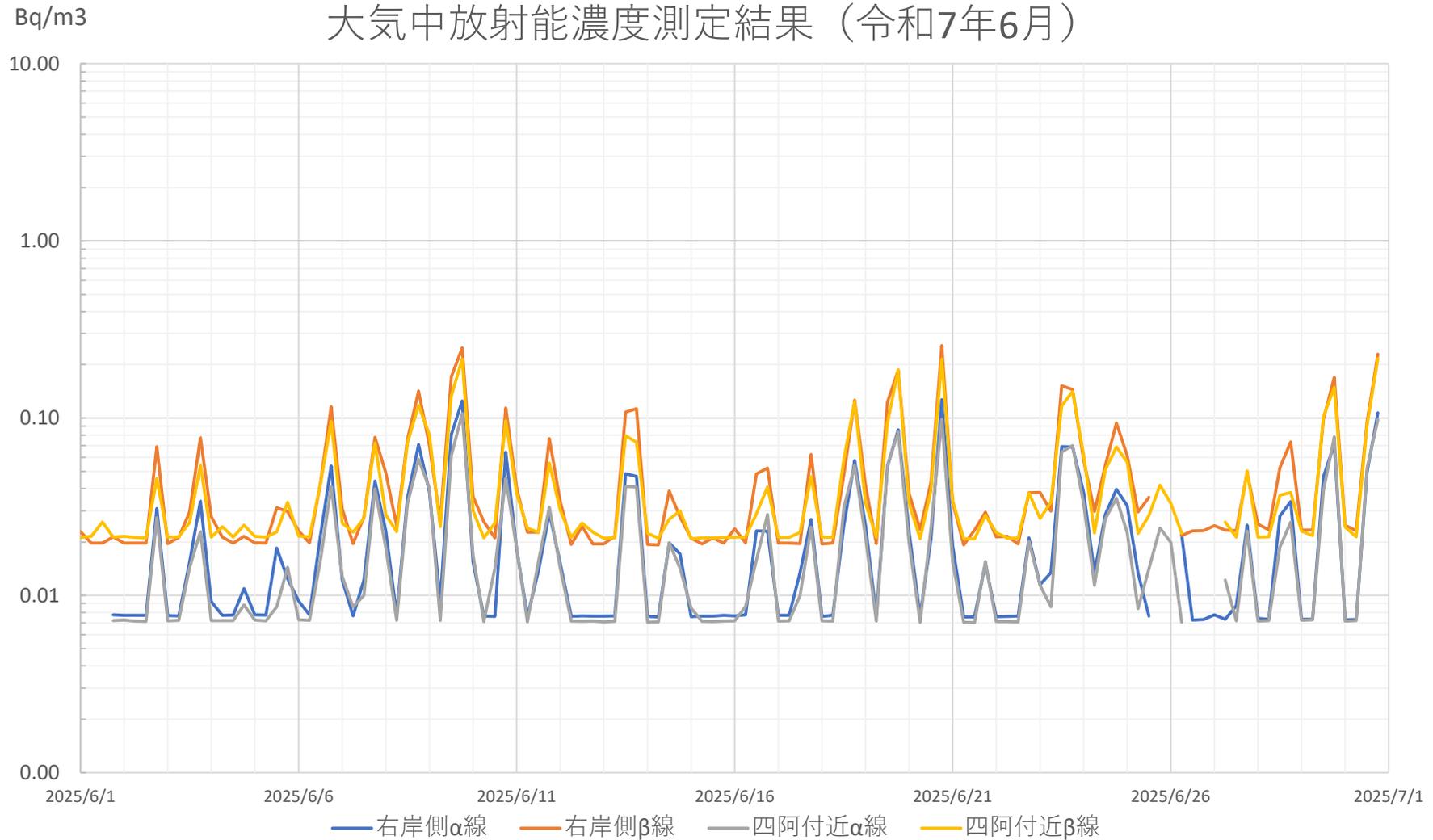
# 大気中放射能濃度測定結果（令和7年5月）



※5月27日は、メンテナンスのため欠測しました。

5月	測定位置		右岸側	四阿付近
	区分		(TR-1)	(TR-2)
	α線		ND~0.0948	ND~0.0814
	β線		0.0191~0.228	0.0208~0.165

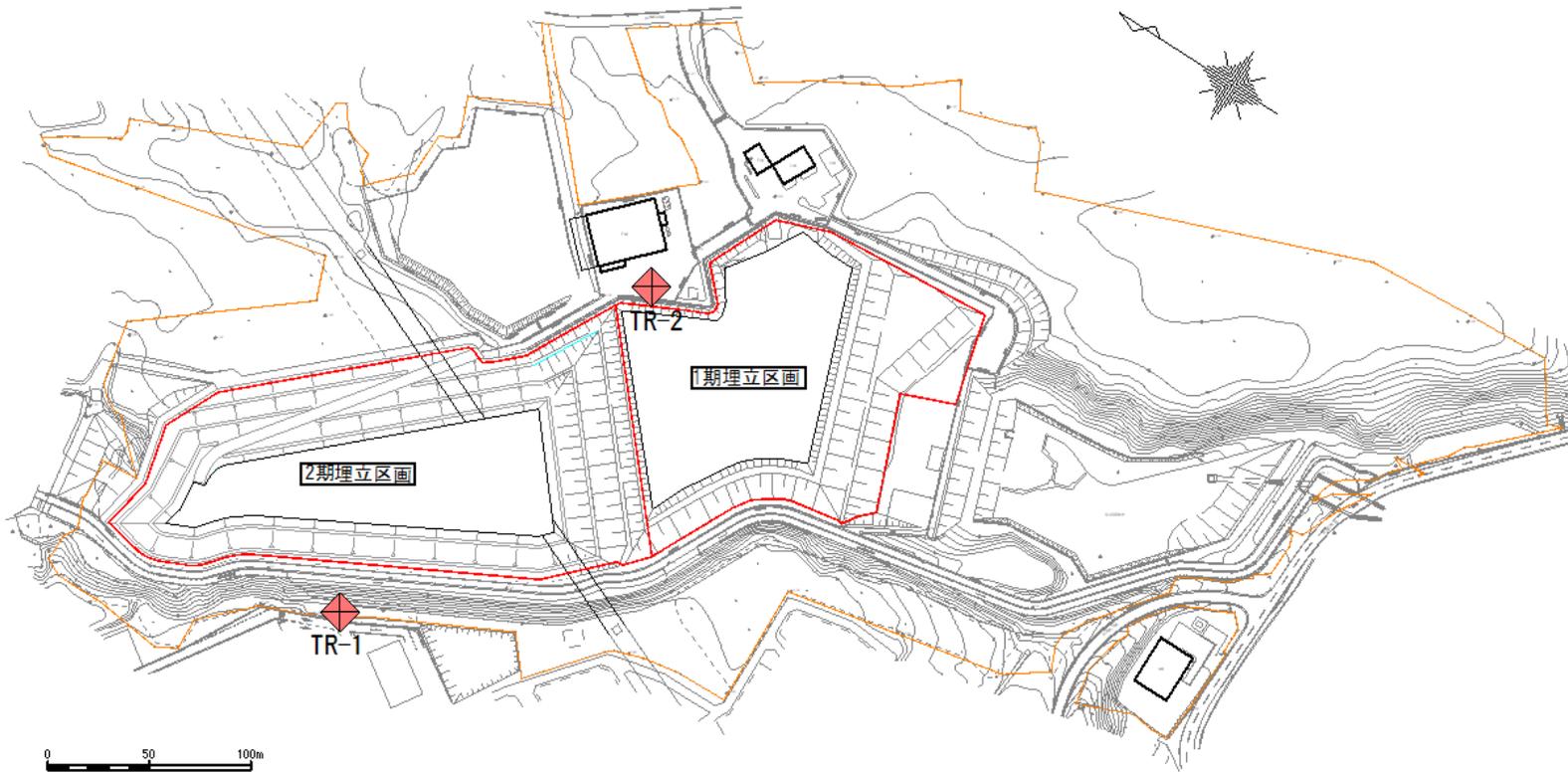
# 大気中放射能濃度測定結果（令和7年6月）



※6月25～26日の右岸側及び6月26～27日の四阿付近は、メンテナンスのため欠測しました。

6月	測定位置		右岸側	四阿付近
	区分		(TR-1)	(TR-2)
	α線		ND～0.127	ND～0.106
β線		0.0193～0.257	0.0208～0.217	

# 大気中放射能濃度（ $\alpha$ 線・ $\beta$ 線）測定位置図



ダストモニタ連続測定